

仙台高専における課題(地域課題・企業課題)を起点としたPBLの取組み

全ての学生にアントレマインドを！～自らまなび、モノづくり、コトづくり～

社会実装型教育 × アントレプレナーシップ教育 × 産学連携による共創

● R3 - R5: 地域連携による基盤構築

- 鳴子・岩出山地区でのフィールドワーク
- 温泉旅館や農家のリアルな困りごとを発見
- 「技術」で解決する現場主義の土台を構築

- ➡ 課題発見のフィールドワークに加えて、プロダクトの現地での動作実験等を実施
- ➡ 産官、スタートアップ関係者を含めた報告会

● R6 : 企業連携の導入と社会実装

- 本科: 宮城県内および全国の企業課題解決へシフト
- 専攻科: 栗原地区の事業者が加わる

- ➡ 学生の技術力を高める、専門の授業としてのテーマ設定が課題

● R7: 企業課題解決のPBLモデルへ完全シフト

- WiCON協賛企業と連携した企業伴走型PBL
- 現場実証を行い、社会に直接還元できるプロダクト実装

- ➡ 宮城・東北地域の企業とのさらなる連携拡大が課題



産学官連携によるPBLを通じて地域課題解決人財の育成を推進